

調査速報

外食需要動向（2019年6月）

家計の外食支出は2018年後半からの増加トレンドに戻りつつある

主任研究員

佐橋 官

045-225-2375

sahashi@yokohama-ri.co.jp

要約

- 2019年6月の全国の1世帯あたり実質外食支出は前月比0.4%増（前年同月比3.7%増）となった。4月、5月にみられた急激な増減の動きが収束し、2018年後半からの増加トレンドに戻りつつあるとみられる。
- 6月の外食産業売上高（名目値）は前年同月比3.4%増となり、34か月連続で前年の水準を上回った。
- 外食産業売上高の内訳をみると、客単価（同1.2%増）の増勢がやや鈍化した一方、客数（同2.1%増）は高い伸びとなった。

1. 6月の家計の実質外食支出は小幅ながら増加

総務省「家計調査」の値を用いて2019年6月の全国の1世帯あたり実質外食支出（用途別分類、2人以上の世帯、学校給食を除く、季調済）を算出すると、前月比0.4%増（前年同月比3.7%増）となった（図表1）。新天皇即位および改元に伴う10連休等による4月、5月にみられた急激な増減の動きが収束し、2018年後半からの増加トレンドに戻りつつあるとみられる。

2. 外食産業では客単価の増勢がやや鈍化した一方で、客数は高い伸び

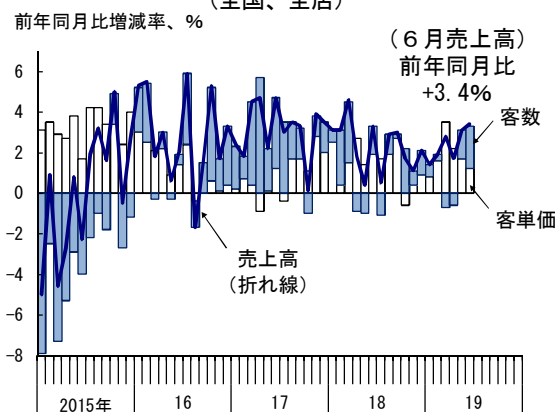
一般社団法人日本フードサービス協会が発表した「外食産業市場動向調査」によると、大手外食チェーンの6月の外食産業売上高（名目値）は前年同月比3.4%増となり、34か月連続で前年の水準を上回った（図表2）。売上高の内訳をみると、客単価（同1.2%増）の増勢がやや鈍化した一方、客数（同2.1%増）は高い伸びとなった。昨年（2018年）から相次いだ大手外食チェーンによるメニュー価格の値上げによる悪影響が一巡し、客足が戻りつつあると考えられる。

図表1 実質外食支出のトレンドは横ばいに
（全国、2人以上の世帯、季調済）



注1：総務省「家計調査」の用途別分類「一般外食」。
注2：実質化と季節調整は浜銀総合研究所が実施。
出所：総務省「家計調査」より浜銀総合研究所作成

図表2 外食産業売上高は前年同月比プラスが続く
（全国、全店）



注1：全店とは、既存店と新規店の合計。
注2：売上高と客単価は名目ベースの税抜き価格による比較。
出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

3. ファストフードの客数の増勢が強まる

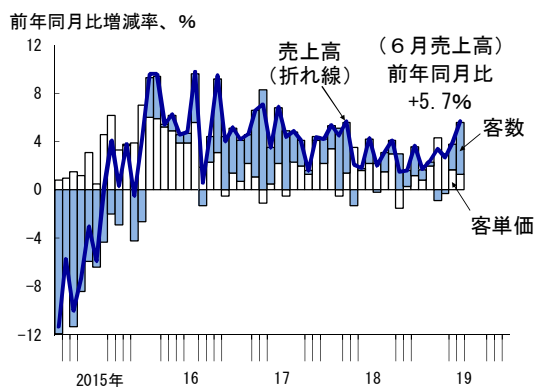
外食産業の客数の動きは業態により大きく異なる（図表3）。業態別の客数の動きをみると、「ファストフード」が前年同月比4.3%増であった（図表4）。同業態の中でも、「麺類」が同10.9%増と高い伸びとなっており、割引や期間限定メニューの投入、積極的な広告宣伝等が奏功したとみられる。また、ハンバーガー等の「洋風（同5.1%増）」、牛丼等の「和風（同2.7%増）」に関しても、新メニューや期間限定メニューの積極的な投入等により、客数の伸びは外食産業全体の伸び（同2.1%増）を上回った。

これに対して、「ファミリーレストラン」の客数は同0.9%減と前年同月の水準を下回った（図表5）。同業態の内訳をみると、「洋風」と「和風」で店舗数が純減したことが客数減の一因とみられる。ただし、「洋風」と「和風」に関しては、店舗数の減少率以上に客数が落ち込んでおり、既存店ベースでも客数が前年の水準を下回った。一方、「焼き肉」と「中華」は店舗数が純増しており、また店舗数の増加率以上に客数が伸びていることから、「ファミリーレストラン」内での集客力の明暗が一段と鮮明になっている。

図表3 業態別の外食産業売上高（2019年6月、全店）

業 種	(前年同月比増減率)				
	店舗数	売上高	店舗数	客数	客単価
全 体	35,617	3.4%	0.0%	2.1%	1.2%
ファストフード	19,326	5.7%	0.4%	4.3%	1.3%
洋 風	6,303	7.9%	-0.3%	5.1%	2.6%
和 風	5,188	4.6%	1.5%	2.7%	1.9%
麺 類	3,244	7.6%	1.6%	10.9%	-3.0%
持ち帰り米飯/回転寿司	1,939	0.1%	-1.4%	-1.0%	1.2%
その他	2,652	1.1%	0.0%	-4.0%	5.3%
ファミリーレストラン	9,749	1.8%	-0.1%	-0.9%	2.7%
洋 風	4,959	-0.4%	-0.8%	-3.0%	2.7%
和 風	1,964	-0.5%	-1.7%	-1.9%	1.4%
中 華	1,437	8.0%	2.1%	6.0%	1.9%
焼き肉	1,389	6.7%	2.3%	6.6%	0.1%
バブ・居酒屋	2,335	-2.7%	-2.3%	-3.5%	0.9%
居酒屋	2,006	-2.0%	-2.2%	-3.6%	1.7%
ディナーレストラン	911	2.4%	-1.6%	2.1%	0.3%
喫茶	2,038	1.3%	0.0%	-1.3%	2.6%
その他	1,258	-2.8%	-1.2%	-4.8%	2.1%

図表4 ファストフード売上高の推移（全店）

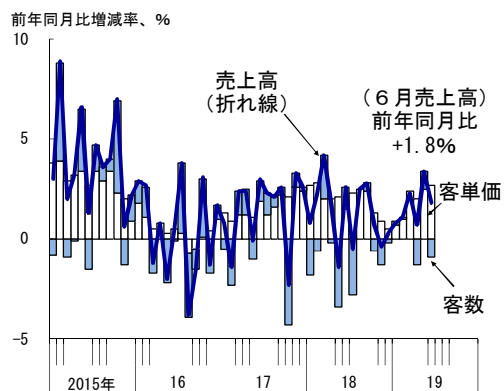


注1：全店とは、既存店と新規店の合計。

注2：売上高と客単価は名目ベースの税抜き価格による比較。

出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

図表5 ファミリーレストラン売上高の推移（全店）



注1：全店とは、既存店と新規店の合計。

注2：売上高と客単価は名目ベースの税抜き価格による比較。

出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。